

砺波信用金庫の〈経営理念〉

- 健全で活力のある中小企業の育成発展
- 豊かで安定した家庭生活の実現
- 明るく活気に溢れた街作り

平成30年度決算報告

■ 預金、貸出金の状況

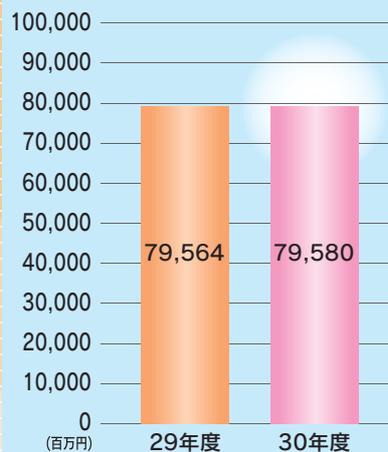
(単位：百万円)

区 分	平成29年度	平成30年度
預 金 残 高 (未 残)	79,564	79,580
貸 出 金 残 高 (未 残)	40,216	41,259

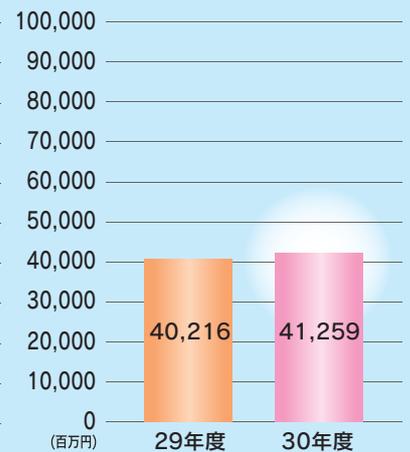
平成30年度末(31年3月期)の預金残高は、795億80百万円で、前年度末(30年3月期)対比15百万円、0.01%の増加となりました。定期預金が減少となりましたが、要求性預金や定期積金が増加となりました。

また、貸出金残高は、412億59百万円で、前年度末(30年3月期)対比10億43百万円、2.59%の増加となりました。地方公共団体への融資のほか、消費者ローンや住宅ローン等が減少となりましたが、事業性融資が増加となりました。

預金残高 (未残)



貸出金残高 (未残)



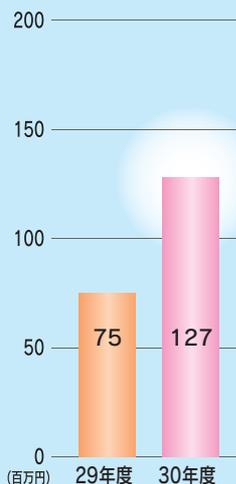
■ 収益(業務純益、経常利益、当期純利益)の状況

(単位：百万円)

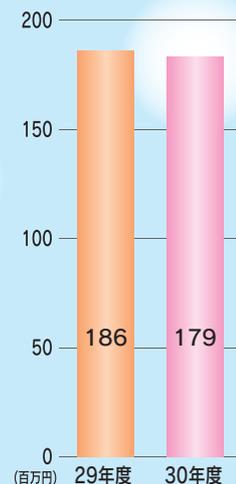
区 分	平成29年度	平成30年度
業 務 純 益	75	127
経 常 利 益	186	179
当 期 純 利 益	134	138

平成30年度の収益状況は、経常利益は1億79百万円、当期純利益は1億38百万円、本業の収益力を表す業務純益は1億27百万円(前年度対比52百万円、69.52%増加)となりました。

業務純益



経常利益



当期純利益

